

6-1 1 / 5時の指導計画

(1) 目標

故事成語の基になった漢文を知り、古典には様々な種類の作品があることを理解することができる。

(2) 展開 ※ 表中のゴシック体で書かれた学習活動は、本時における評価の場面を表す。

	学習活動	教材資料	○指導上の留意点 ◆ICT活用の場面	評価規準と評価方法 ◇形成的評価による個別指導 Cの状況の生徒への手立て
導入	1 知っている古典作品を思い浮かべる。		○小学校で学習した「枕草子」「平家物語」「論語」などの古典作品を思い出させる。	
	2 「故事成語」の言葉の意味を確かめる。		○「故事成語」の言葉の意味を、教科書本文に線を引かせて確かめさせる。	
展開	3 故事成語の基になった故事を知り、漢文に興味をもつ。		○小学校で学習した故事成語の基になった文章で、身近なものをあらすじと漢文で紹介する。	
	4 本時の目標を知る。			
古典には様々な種類の作品があることを確かめよう				
展開	5 「矛盾」の基になった漢文を、書き下し文を見て音読し、読み慣れる。 〔手順〕 1) 指導者の音読を聞いて、表記と読み方を照らし合わせる。 2) 指導者の後について一斉に読む。		◆電子黒板に書き下し文を投影し、読むところをたどりながら、音読して聞かせたり、音読させたりする。 ○「矛盾」の故事について大まかに説明し、表記の違いに気を付けるよう注意を促す。 ○繰り返し音読することによって、漢文独特のリズムを味わわせ、古文とは違うリズムであることを感じ取らせる。	◇音読の練習が滞っている生徒には、歴史的仮名遣いで書かれた部分を取り上げて反復練習をさせるなどして、歴史的仮名遣いに対する抵抗を減らし、練習にスムーズに取り組ませるようにする。

展 開	3) 原文を内容が分かりやすいように区切ってグループで分担して読む。		○原文の区切り方は、起承転結の構成や登場人物の会話などを手掛かりにするように指示する。	
	4) 2～3グループの音読を聞き合う。		○他のグループによる音読を聞いて、起承転結の構成や、登場人物の会話のやりとりへの理解を深めさせる。	
	6 「矛盾」の基になった漢文の書き下し文と現代語訳を交互に読み、内容を確認める。		○漢文の大体の意味が理解できるように、現代語訳と交互に読ませる。	
	7 学習課題「故事成語に合った日常生活の出来事を起承転結に沿った文章や4コマ漫画にして読み合い、いろいろな故事成語を知ろう」を設定する。	学習計画表 ワークシート④	○学習計画表の使い方を説明する。 ○事前に、ワークシート④を配布して、今に生きる故事成語が、「矛盾」の他にも多くあり、それぞれに基になった漢文があることを知らせ、生徒の興味を喚起し、並行読書を促す。	
	8 学習計画を知り、見通しをもつ。			
	9 ワークシート①に取り組むことで本時の学習内容を振り返る。	ワークシート①	○ワークシート①に個人で取り寄せた後、全員で音読させながら答え合わせをさせる。作品名等は、発表を促し、生徒に答えを言わせる。生徒から解答が出ないものについては、指導者が答えを板書して答えを知らせる。 ○古文と漢文の区別が付いたら、本時の目標が達成できたことになることを伝える。	<div data-bbox="1114 1435 1461 1760" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【言①】 故事成語の基になった漢文を知り、古典には様々な種類の作品があることを理解している。 【ワークシート①】【学習計画表】</p> </div> <div data-bbox="1114 1783 1461 2018" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>数種類の古典の文章を読んで、古文と漢文の区別をしている状況を「おおむね満足できる」状況（B）と判断する。</p> </div>

展 開				<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>古文と漢文の区別のつかない生徒には、「すなはちいかん」や「～に～あり」などの漢文独特の表現を指摘して、漢文だと気付かせるように促す。</p> </div>
ま と め	<p>10 学習計画表の「自己評価」の欄に本時の自己評価に合った顔マークを書き、「学んだこと(学習のまとめや感想)」を書いて本時の学習を振り返る。</p> <p>11 次時の「目標」と「学習活動」を確かめ、見通しをもつ。</p>	学習計画表	<p>○「学んだこと」の欄に、「矛盾」の基になった漢文と「竹取物語」の古文との違いや共通点など気付いたことを書くように促す。</p> <p>○次時は、国語辞典や資料集などの学習用具の準備をすることを伝える。</p>	